

総合戦略政策評価シート（平成27年度実績）

基本目標	若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境をつくる
基本的方向	<p>町では、これまで妊娠期、出産期、育児期における切れ目ない支援の充実・強化に向けた様々な取り組みを進めてきました。しかしながら、子育て家庭が抱える様々なニーズに対応するためには、行政サービスだけでは限界があります。父親の育児参加しやすい環境づくりや民間サービスの導入促進、地域ぐるみでの見守り・支え合い等を含め、様々な主体の連携・協力のもとで子育て家庭が安心して妊娠・出産・子育てできる環境を実現することを二宮町総合戦略の第3の目標とします。</p> <p>そのため、まずは子ども・子育てサービスに関する情報発信の強化や民間サービスを含めたサービスの更なる質の向上を目指すとともに、「安心な・暮らしやすい・住みやすい・住み続けたい」地域づくりを活かした、地域ぐるみでの見守り・支えあいの環境づくりを進めます。</p> <p>また、子育て家庭が子育てしやすい環境を整えるため、子どもが安全に遊べる環境づくり、子育て家族が安心して外出できる環境づくりを行います。</p> <p>さらに、子育てと仕事の両立を目指し、長時間労働の改善といった男性の働き方の見直し等を啓発し、子育て中の親が仕事と生活の調和を図ることができ、かつ、多様な働き方ができる環境づくりを行います。</p>

数値目標

指標名	実績の推移				目標値	備考
	計画策定時	H28	H29	H30		
安心して結婚・出産・子育てできる社会になっていると思う人の割合	32%				40%	
合計特殊出生率	1.19				1.4以上	

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/>	1：国が示す政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）に基づく基本目標として良好であるため、引き続き達成に向けて推進する
	<input type="checkbox"/>	2：基本目標の達成に向けた進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、施策を改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	3：基本目標の達成状況を検証する数値目標を見直す必要がある
	説明	<p>基本目標「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境をつくる」を達成するために設定した2つの施策は、順調に進行している。</p> <p>人口減少、少子高齢化社会において、若い世代が結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境を実現するためには、目の前の課題にきめ細やかに対応するとともに、先を見据えた、効果的・効率的な事業展開が必要である。これまで以上に、社会情勢の変化を的確に把握し、多様なニーズを汲み取りながら、基本目標の達成に向け、取り組みを推進する。</p>

外部評価 [二宮町総合戦略評価委員会]

<input checked="" type="checkbox"/>	1 : 国が示す政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）に基づく基本目標として良好であるため、引き続き達成に向けて推進する
<input type="checkbox"/>	2 : 基本目標の達成に向けた進捗状況は順調であるが、さらなる推進のためには、一部、施策を改善する必要がある
<input type="checkbox"/>	3 : 基本目標の達成状況を検証する数値目標を見直す必要がある
意見等	<p>基本目標「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境をつくる」については、目標達成に向けた進捗状況は良好であり、引き続き推進する必要があると考える。</p> <p>少子化や核家族化の進行、就労形態の多様化等による家庭や地域を取り巻く社会環境の変化に伴い増大・多様化する保育ニーズに対応するためには、町全体で子育てを応援する機運を醸成する必要がある。</p> <p>そのために、町は、既存の保育資源を最大限活用するとともに、保育環境の基盤である人材確保の支援を行うことで、保育サービスの充実と質の維持・向上を図る必要がある。また、既成概念にとらわれずに、二宮町独自の思い切った方策を取ることも必要である。</p> <p>さらに、町は、ワーク・ライフ・バランスに対する正しい理解を深めるための普及啓発を行うとともに、育児休業を希望する男性職員が取得しやすい職場環境の整備等、積極的に子育てに関わる職員を支援し、一人ひとりが働きやすい環境の実現に向けて、先導的な役割を担うことが期待される。</p> <p>こうした取り組みを一体的に推進することにより、安心して結婚・妊娠・出産・子育てできる環境づくりに繋がると考える。</p>

町の最終方針 [庁内評価委員会]

方向性	<p>基本目標「若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶え、子育てを楽しめる環境をつくる」については、外部評価においても一定の評価を得たが、目標達成に向け、これまでの取り組みをベースに、さらなる施策の展開を図る。</p> <p>少子化が進行する中で、子育て家庭が子育てを楽しめる環境を実現するためには、地域全体が子育て家庭に寄り添い、支え合うことができる基盤作りが必要である。</p> <p>そこで、町は、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の強化や子どもの成長を支える保育環境の充実により、子育て家庭の負担の軽減を図るとともに、地域全体で子育てを支援する意識の醸成と環境づくりを推進する。同時に、誰もが自分の価値観や生活スタイルに合わせた働き方を選択でき、それぞれの能力と個性が発揮できるよう、仕事と家庭の両立が実現できる社会環境づくりを促進する。そのために、まず、町が牽引役となり、ワークライフバランスの推進に率先して取り組み発信することで、地域社会全体の意識のさらなる推進に努める。</p> <p>こうした取り組みを推進することにより、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つことができる環境を整えることで、数値目標である「安心して結婚・出産・子育てできる社会になっていると思う人の割合」及び「合計特殊出生率」を上昇させ、「二宮町人口ビジョン」の実現を目指す。</p>
-----	---